

第十期(令和四年度)事業報告書

一般社団法人 社会基盤情報流通推進協議会

以下、第十期(令和四年度)事業報告をいたします。

I 事業期間

令和4年10月1日～令和5年9月30日

II 理事会・総会の開催

令和4年11月15日 理事会

【第一号議案】第九期(令和3年度)事業報告に関する件

- ・第九期(令和3年度)事業報告(案)について
- ・会計収支決算報告(案)について

【第二号議案】定時社員総会の開催に関する

【報告事項】

- ・G 空間情報センターのポリシー、利用規約の変更について
- ・ID 統一について

令和4年12月13日 定時社員総会

【第一号議案】第九期(令和3年度)決算に関する件

【報告事項】

- ・第十期(令和4年度)事業計画、予算計画について

令和5年5月30日 理事会

【協議事項】FY2023 理事行動計画について

令和5年9月19日 理事会

【第一号議案】第十一期事業計画に関する件

【第二号議案】第十一期予算計画に関する件

【第三号議案】次期役員候補の選定に関する件

III 事業の成果

当期は、前期同様2022年3月に策定した「G 空間情報センター中期運営計画」で上げられた5つのミッションを柱とした活動を実践していくとともに、デジタルトランスフォーメーションなど、データを取り巻く環境の変化に対応しつつ、既受託事業の確実な遂行、国・自治体等の各機関からのG 空間情報に関わる有効なデータの収集・提供や関連する調査、研究等の各事業へ提案、応募を実践した。主なものとしては、国土交通省大臣官房技術調査課からの「令和5年度 国土交通省におけるデータ連携基盤の構築に関する調査・検討業務」のほか、PLATEAU 3D 都市モ

デルの利活用や活用環境整備を軸に PLATEAU VIEW3.0 の開発を伴う「まちづくりのDXの推進に向けた実証環境構築業務」や「3D 都市モデルにおける不動産 ID マッチングシステム開発実証業務」があげられる。

当期の G 空間情報センターについては、2023 年 1 月に「法務省の登記所備付地図データ」の公開を契機として飛躍的にユーザー数が増加し、アクセスが集中したことが特徴的であった。

アーバンデータチャレンジは、「デジタル田園都市、草の根からの地域デジタルトランスフォーメーションを考える」をテーマに、アーバンデータチャレンジ 2022 with 土木学会インフラデータチャレンジ 2022 としてファイナルステージを実施したほか、10 周年の区切りとなるアーバンデータチャレンジ 2023 の企画・運営を現在も継続して行っているところである。

また、前期に設立した「ベースレジストリ研究会」を加えた研究会運営や MyCityReport、MyCityConstruction 等アプリケーション利用会員への活動を通じた地理空間情報活用の普及促進を継続するとともに、デジタルシティサービスの本格運用へ向けての活動、有償データ販売、有償セミナー、センター利用会員制度の運用を実施して収益の向上を図った。なお、「デジタルスマートシティ研究会」については、先進的に進めようとしている自治体群との取組を優先したいことから、一旦終了することとした。

G 空間情報センターの令和 5 年 9 月時点の状況

収集・提供データセット数	12,069 データセット
登録アプリ数	3
登録ショーケース数	20
ユーザー登録者数	62,706 ユーザー
ページビュー	約 733,164 ページビュー/月（当期 1 年の平均値）
訪問者数	約 75,805 人/月（当期 1 年の平均値）

IV 事業の実施状況

(1) 社会基盤情報の流通・利用促進に向けた普及活動事業

社会基盤情報を利活用する社会を推進するため、社会基盤情報の利活用の成功事例や取り組み事例づくりのための イベントを全国の各地域 で開催した。

① アーバンデータチャレンジ 2022/インフラデータチャレンジ 2022 中間シンポジウム 「地域の伝統文化と ICT の掛け合わせで広がる アーバンデータチャレンジ 2022@岐阜 with 土木学会インフラデータチャレンジ 2022」

- ・概要：アーバンデータチャレンジ 2021 の中間報告として、地域の取組を発表するシンポジウムを実施
- ・開催日：令和 4 年 11 月 25 日（金）
- ・場所：岐阜大垣ソフトピアジャパン ソフトピアセンタービル
- ・開催区分：主催

- ② アーバンデータチャレンジ 2022 with 土木学会インフラデータチャレンジ 2022(コンテスト、最終審査会)
- ・作品募集期間：令和 4 年 11 月～令和 4 年 12 月
 - ・募集対象部門（一般、ビジネスプロフェッショナル）：
 - アプリケーション部門
 - データ部門
 - アイデア部門
 - アクティビティ部門
 - ・作品応募総数：114 件（前年 130 件）
 - ・最終審査会：令和 4 年 3 月 11 日（土）
 - ・場所：東京大学駒場リサーチキャンパス（オンライン併用）
 - ・開催区分：主催
- ③ アーバンデータチャレンジ 2023 キックオフ～10 周年記念キックオフ！UDC の“これまで”と“これから”～
- ・概要：アーバンデータチャレンジ 2023 のキックオフ
 - ・開催日：令和 4 年 年 7 月 14 日（金）
 - ・場所：東京大学駒場リサーチキャンパス（オンライン併用）
 - ・開催区分：主催
- (2) G 空間情報センター有償提供事業
- ・合計金額 ￥10,317,399（税込）
 - いづれもデータ販売、計 18 件
 - （前期 19 件 合計金額： ￥4,281,500（税込））
- (3) 有償セミナー
- ・ 2 回 ￥204,840 （決済手数料等を差し引き後の収入）
 - ・ 2023/5/22,23 20 名 102,420 円 【超入門】GIS 初めて講座（オンライン開催）
 - ・ 2023/8/28,29 20 名 102,420 円 【超入門】GIS 初めて講座（オンライン開催）
- (4) 受託事業
- 【当期に契約した主な受託事業】
- ①令和 5 年度 国土交通省におけるデータ連携基盤構築に関する調査・検討業務
- 発注者：国土交通省大臣官房技術調査課
- 契約期間：令和 5 年 6 月 30 日～令和 6 年 3 月 15 日
- 作業概要：国土交通省が保有するデータと民間等のデータを横断的活用に資するデータ連携基盤となるデータプラットフォームを整備するため、調査・検討進捗管理等を行う。

②令和 5 年度 地理空間情報の流通・利用環境の整備業務

発注者：国土交通省不動産・建設経済局情報活用推進課

契約期間：令和 5 年 6 月 17 日～令和 6 年 3 月 22 日

作業概要：より多様な主体が地理空間情報を利活用しやすいような環境を整備し、データを扱うスキルが高くないユーザーの利活用を促進する。PwC コンサルティング 合同会社との JV。

③まちづくりの DX の推進に向けた実証環境構築業務

発注者：国土交通省都市局

契約期間：令和 5 年 3 月 30 日～令和 6 年 3 月 22 日

作業概要：令和 4 年度に開発した「PLATEAU VIEW2.0」の改修・拡充により「PLATEAU VIEW3.0」を開発とともに、地理空間情報の実証環境の今後の技術的発展可能性を調査する。株式会社 Eukarya 他との JV。

④3D 都市モデルにおける不動産 ID マッチングシステム開発実証業務

発注者：国土交通不動産・建設経済局

契約期間：令和 5 年 3 月 27 日～令和 6 年 3 月 22 日

作業概要：「建築・都市の DX」と官民データの連携等を促進するため、不動産 ID を Project PLATEAU における 3D 都市モデルと現実の建築物を一意に紐付ける ID として利用し、これを付与するマッチングシステムに関する開発実証を実施することで、3D 都市モデルにおける不動産 ID の活用環境の構築を図る。

⑤令和 5 年度臨港道路等道路通報システム・道路破損検出システム整備委託

発注者：東京都

契約期間：令和 5 年 6 月 29 日～令和 5 年 10 月 31 日

作業概要：MyCityReport による AI 画像解析等を用いた道路点検等の導入により業務の効率化を検討するため、臨港道路等のデータを作成し、システムに導入する。

⑥令和 5 年度 VIRTUAL SHIZUOKA データ保守管理業務委託

発注者：静岡県

契約期間：令和 5 年 4 月 1 日～令和 6 年 3 月 31 日

作業概要：静岡県が所有する VIRTUAL SHIZUOKA データをオープンデータとして、G 空間情報センターを介し、広く一般に無償公開し、円滑な運用を行う。

⑦公共施設マネジメントシステム保守業務委託

発注者：南砺市

契約期間：令和 5 年 4 月 1 日～令和 6 年 3 月 31 日

作業概要：南砺市公共施設マネジメントシステムの保守

(5) 普及・促進

①G 空間 EXPO 2022

- ・開催日：令和 4 年 12 月 6 日（火）～7 日（水）
- ・場所：東京ポートシティ竹芝 東京都立産業貿易センター
- ・内容：G 空間 EXPO でのセンター概要の紹介
G 空間 EXPO でのセンターが提供する各種サービスの紹介

②G 空間情報センター シンポジウム ～発災時、G 空間情報でできること～

- ・開催日：令和 4 年 12 月 9 日（金）13：00～15：00
- ・場所：オンライン
- ・内容：空間情報センターの一年の歩み
基調講演：全国ハザードマップ ～「GIS で災害から命を救う」ための課題とは～
NHK メディア戦略本部 浅野 将
NHK メディア総局クリエイターセンター 大石 寛人
民間事業者によるリアルタイム災害情報提供について
国による災害時情報集約支援チーム ISUT
～災害発生時における地理空間情報の活用～
内閣府 遊佐 暁
座談会：発災時、G 空間情報でできること

③民間事業者によるリアルタイム災害情報提供研究会

- ・2022 年度第 2 回研究会 令和 4 年 9 月 20 日（オンライン）
- ・2022 年度第 3 回研究会 令和 4 年 12 月 19 日（オンライン）
- ・2022 年度第 4 回研究会 令和 5 年 3 月 22 日（オンライン）
- ・2023 年度第 1 回研究会 令和 5 年 6 月 5 日（オンライン）
- ・2023 年度第 2 回研究会 令和 5 年 9 月 18 日（オンライン）

④デジタルスマートシティ研究会

- ・第 11 回研究会 令和 4 年 12 月 20 日（オンライン）
- ・第 12 回研究会 令和 5 年 3 月 20 日（オンライン）

⑤ベースレジストリ研究会

- ・第 3 回研究会 令和 4 年 12 月 26 日（オンライン）
- ・第 4 回研究会 令和 5 年 3 月 13 日（オンライン）
- ・第 5 回研究会 令和 5 年 6 月 19 日（オンライン）
- ・第 6 回研究会 令和 5 年 9 月 25 日（オンライン）

以上